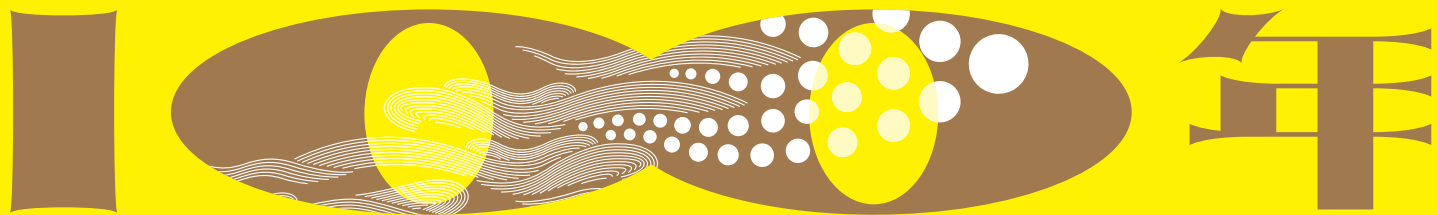


東京国立近代美術館 工芸館 名品展

日本工芸

N I H O N の K O G E I



100 Years of Japanese crafts

Masterpieces from
the Collection of
Crafts Gallery,
The National Museum of
Modern Art, Tokyo

2016. 6.29 |水| - 8.25 |木|

開館時間: 10:00 - 日没後30分
(展示室への入場は日没時刻まで)

休館日: 火曜日 (ただし8月23日は開館)

観覧料:	当日券	企画展	900(700)円
(一般)		企画・コレクション展セット	1,050(820)円
	前売券	企画・コレクション展セット	800円
大学生以下無料			

※()内は20名以上の団体料金 ※小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は観覧無料
※前売券は、ローソン各店(Lコード61874)、チケットぴあ窓口(Pコード767-521)、JRの主な駅、主な旅行会社、各プレイガイドにてお求めになれます

主催: 「日本工芸の100年」実行委員会(島根県立美術館 TSK山陰中央テレビ、SPSしまね)、東京国立近代美術館
後援: 朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局 産経新聞松江支局、日本経済新聞社松江支局 中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社 島根日日新聞社、NHK松江放送局、BSS山陰放送 日本海テレビ、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン




島根県立美術館

〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
TEL 0852-55-4700 FAX 0852-55-4714

HPリニューアルしました。 島根県立美術館

<http://www.shimane-art-museum.jp>

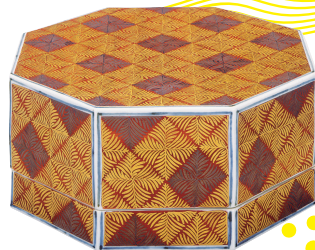
【左上】鈴木長吉《十二の鷹》(一部)1893(明治26)年 【中央】柳原睦夫《紺釉金銀彩花瓶》1971(昭和46)年 【右】バーナード・リーチ《銅國大皿》1925(大正14)年

日本の工芸年

N I H O N の K O G E I

明治の輸出工芸 迫力あふれる 装飾

初代密川香山
《梅桜花園高浮彫花瓶》
1871-82(明治4-15)年頃



近代陶芸 巨匠・円熟期の 代表作

富本憲吉《色絵金銀彩羊歯文八角飾箱》
1959(昭和34)年

戦前の金工 アール・デコの 影響を受けて

内藤春治《壁面への時計》
1927(昭和2)年



戦後の工芸 日本伝統工芸展の はじまり

十二代酒井田柿右衛門
《色絵草花文蓋物》
1957(昭和32)年



戦後のガラス 用を離れた 自由な造形

藤田喬平《飾器 高瀬》
1973(昭和48)年

現代の陶芸 広がる 磁器表現

中島晴美《WORK-0602》
2006(平成18)年



オリエントの工芸 岡山から18点も!

《注口把手付瓶》4世紀 シリア
岡山市立オリエント美術館蔵



所蔵について記載のないものはすべて東京国立近代美術館蔵

*合同開催特別展示

華やかなる 日本近現代工芸の 流れをたどります

国内随一の近現代工芸コレクションを誇る東京国立近代美術館工芸館の名品により、近代から現在に至るまでの日本工芸の華やかなる100年の展開をたどります。明治期の輸出工芸をはじめ、富本憲吉ら戦前の巨匠の作品、八木一夫ら戦後のオブジェ、そして現代の造形的な作品まで、陶芸を中心にガラス・金工作品約120点を展示します。地元山陰で盛んな民藝運動の契機や日本伝統工芸展の創設の背景をご覧ください。くとも、河井寛次郎をはじめバーナード・リーチ、原清など山陰ゆかりの工芸家の作品も紹介します。

記念講演会

聴講無料

演題 「戦前から70年代、そして現在へ」
講師 柳原睦夫氏(陶芸家、本展出品作家)
日時 8月6日(土)14:00~(13:30開場/約1時間30分)
場所 美術館ホール(190席)[当日先着順]

柳原 睦夫(やなぎはら むつお)

1934年高知市出身。京都市立美術大学で富本憲吉、近藤悠三、藤本能道の指導を受ける。3度にわたりアメリカで陶芸指導と作陶生活を行い、1970年代に鮮烈で刺激的な紺釉金銀彩の作品で注目を浴びる。その後もユーモアのある風刺精神をたたえた作品を展開。1968年より38年間、大阪芸術大学で陶芸の指導に当たった。

オープニング・ギャラリートーク 要企画展観覧料

東京国立近代美術館工芸館の研究員をお招きして、作品解説を行います。
日時 6月29日(水)10:00~(約40分)
場所 企画展示室

タッチ&トーク 参加無料 要事前申込

東京国立近代美術館工芸館スタッフの案内により、見どころを聞きながら実際に展示関連作品に手で触れて、工芸の魅力を味わいます。
日時 7月18日(月・祝)①10:30~ ②13:30~(各回約60分)
対象 小学生以上 ※小学校3年生以下は保護者の同伴(各回定員20名)
※お申し込み方法は、当館ホームページ、又はNEWS第70号をご覧ください。

サンセットロビーコンサート 鑑賞無料

出演 G.M.C.クインティナ
日時 7月17日(日) ①17:00~ ②18:30~(各回約30分)
場所 美術館ロビー

ギャラリートーク(担当学芸員による作品解説) 要企画展観覧料

日時 7月3日(日)、9日(土)、23日(土)、8月21日(日) 各日14:00~
場所 企画展示室

交通案内

- JR松江駅から徒歩約15分
- JR松江駅から松江市営バス(南循環線内回り)6分 →「県立美術館前」下車
- 観光ループバス(レイクライン) →「県立美術館前」下車
- 山陰道→松江西ランプ→車で約5分

駐車場

国道9号線袖交差点南進(駐車場から地下道をご利用ください。)
※3時間まで無料

毎週木曜日の午前中は「かぞくの時間」(子どもといっしょの鑑賞優先時間など)を実施しています。詳細は美術館HPでご確認ください。

島根県立美術館

〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
TEL 0852-55-4700 FAX 0852-55-4714
http://www.shimane-art-museum.jp

日本・ベルギー友好150周年
**ベルギー
近代美術の精華展**
2016年9月3日(土)~10月19日(水)

次回予告
HPリニューアルしました。島根県立美術館